



## プレゼンテーションZen 第3版

著者 ガー・レイノルズ 著, 熊谷 小百合 訳, 白川部 君江 訳

B5変・352ページ, 定価: 2,600円(本体)+消費税, 丸善出版

本書はプレゼン道の中上級者向けに, 改善のアイデアを技術的なものから, 精神的なものまで豊富に紹介したものである。本書が主に念頭に置くのは, スティーブ・ジョブスの基調講演やTED Talksのような, 強いメッセージを共有するためのプレゼンであり, 学会発表初心者が学ぶべき研究者の芸風とは異なる。しかし, 発表練習で, スライドをすっきりさせるよう指導を受けた学生にとっても, 字だらけ, ごちゃごちゃ, サイケな色柄のスライドからノイズを取り払った豊富な実例 (pp. 155-157) が大いに参考になるだろう。芸風を翻訳できる中上級者にとっては, 研究プレゼン向上に生かせるさまざまなアイデアが満載である。特に見習うべきは, プレゼンとは世界を変えるアイデアを共有するためのツールであり, 美意識, 情熱, 教養, すべてを投入してより良くすべきだという著者の真摯さであろう。でもこれって, プレゼンにはプレゼンターの生きざまがすべて反映してしまってます, ってことだよなあとと思うと, 先日の自分のプレゼンを思い出して暗鬱な気分にもなるのである。

(大阪大学 松田 史生)